

牧草と園藝



夕張郡長沼町字幌内一〇六六
雪印種苗株式会社
中央研究農場

雪印種苗株式会社

3

ソルゴー特集

にんじんの作型と品種

作 型

寒冷地 春播秋どり栽培が主体で、にんじんの生育適温にも近く、一般に栽培は容易である。東京、大阪市場の8～10月の需要を満たす重要な作型でもある。この地帯の作型をしいて分ければ、ビニールを被覆して6～7月どり栽培と、晩生品種による晩どり、貯蔵用ににんじんの生産が考えられる。

暖地 夏季高温すぎて生育悪く、病害の発生も多いため、盛夏をさけて栽培されている。春播栽培は早播して盛夏に入るまでに収穫を終える。そのため葎立ちの危険性のない、肥大の早い三寸、五寸が主に用い

られている。夏播栽培は夏季の高温をさけて6月上旬から、とくに暖かい地帯では9月に入って播種されている。播種期はまだ高温期に当たるため、いかに上手に発芽させるかが成否を左右する。温暖地で最も多い栽培型で、生育期間を通じて低温に遭うことがなく、独特の品種群が生まれている。秋播栽培は秋から初冬にかけて播種し、冬季を通じて生育を続けさせ翌春収穫する方法で、ごく暖地に限られ、覆下などで霜除けしないと不時抽葎をおこす心配がある。最近ハウス、大型トンネルの下作、輪栽にもとり入れられてきている。

にんじんの栽培型

地 帯	作 型	播 種 期	収 穫 期	品 種 名
寒冷地	早春播	月 月 3下～4中 (トンネル)	月 月 6下～7下	R.C.チャンテネー MS三寸
	春 播	4中～5中	8中～9下	R.C.チャンテネー、早生五寸、インブルーブド、大型五寸
	晩春播	5中～6上	9下～10下	大型五寸、鮮紅七寸、札幌太
温暖地	春 播	2上～4下	5中～7中	早生五寸、インブルーブド、MS三寸、黒田五寸
	夏 播	6上～9上	9下～4上	黒田五寸、金時、国分、美園鮮紅中長
	秋 播	9下～12下	4下～6上	MS三寸(トンネル) 黒田五寸

品 種

早熟、トンネル栽培などでは根色の早く出る三寸が主に選ばれている。一般に需要の多い短系の五寸は国内採種の不安定、種子の品質などの点から輸入種がよるこばれて、R.C(レッド・コア)チャンテネー、インブルーブドなどがその代表種になっている。にんじんは土質の適応性が敏感な上にクロハガレなどの耐

病性にも品種間差がみとめられ、早生五寸系のまさる場合が多い。

長根種では北海道で多く作られる札幌太鮮紅太があり、関東では国分などの極めて良質の大長ニンジンがある。国分系は土質を選び、収穫の手間もかかる。弊社育成の美園鮮紅中長はこれらの品種に代わる、色、質の極めて良い中長にんじんである。

